

キャラクター名  プレイヤー名

シンドローム	ソラリス	ワークス	刑事	カヴァー	警察官
オプション	ソラリス	年齢	36	性別	男
覚醒	感染	衝動	嫌悪	初期侵食率	29 %
出自	結社の一員	経験	記憶喪失	邂逅	いいひと：谷修成

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	0	0	0	1		1	行動値	4
感覚	0	1	0			1	(非装備時)	4
精神	2	0	0			2	戦闘移動	9
社会	6	0	0	1		7	全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	1		RC			交渉	4	2
回避			知覚	1		意志			調達	3	
運転：	2		芸術：			知識：			情報：裏社会	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
特殊プラスチックシールド	白兵	1r-1	4	1		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲：	0	合計回避：	0
ボイスチェンジャー					
能力訓練：交渉					
コネ：専門家					
ジョーカー					
コネ：専門家					
ウェポンケース					
ハイテクノロジー					
アクセサリ					
ブランケット					
思い出の一品					

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タリ	消費
複製体 (デュプリケート)	P	N		
赤門 颯	P 親近感	N 嫌悪		
面影 冬日	P 同情	N 憤懣		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P:	20	残り財産P:	10
--------	----	--------	----

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
戦術	5	8	セット		シーン選択			
効果：	自分以外+LvD							
Cソラリス	2	2	Xジャー		-			
効果：								
テンプテーション	7	2	Xジャー		-	交渉		
効果：	達成値+Lv*2							
絶対の恐怖	1	3	Xジャー	視界	-	交渉		
効果：	攻撃力+Lv、装甲無視							
嫌悪の毒	3	4	オート	視界	単体	-	120↑	
効果：	HP回復した相手へHP-Lv*5(最低HP1)シナリオLv回							
シークレットトーク	★	-	オート	視界	単体	自動	-	
効果：	オーヴァード同士のみ秘密会話							
竹馬の友	★	-	Mジャー	視界	単体	自動	-	
効果：	エキストラのみ信頼を得る							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

Picrewの「00 000」でつくったよ！ [#Picrew #00\\_000](https://picrew.me/share?cd=HliqXj3U7a)

一人称：オレ  
二人称：キミ、アンタ、アナタ  
口調：TPOによって使い分ける。素の口調はかなり砕けている。  
挨拶1「はじめまして。どうぞよろしく」  
挨拶2「いい天気ですね。お隣いいですか？」  
好感度（弱）「こんにちは。何かありましたか？ どうぞ座って」  
好感度（中）「いらっしゃい。お茶でもどうかな。羊羹は好きかい」  
好感度（強）「よく来たね。待ってたよ。キミのために貰い物を取っておいんだ」  
プライベート「オジサンが甘いもの好きだとおかしいかい？ なに、この仕事は案外頭を使うのさ。」  
ビジネス「また事件ですか。物騒なことで。早めに解決出来りゃいいんですけどね」  
会話1「頑張りすぎててもいけない。だが怠けてもいけない。なんとも難しいもんだよ」  
会話2「中途半端が一番……タチが悪いよ。オレみたいなね」  
会話3「言うほどオジサンでもないぞ。……でもまあ、若くもないな」  
簡単なキャラ紹介：面影島に赴任してきた警察官。適度に真面目で、力の抜きどころも心得た『立派な大人』。  
▼数年前に事故に巻き込まれ、瀕死の重傷を負ったが、直前に覚醒していたことなど諸々の事情から最新鋭（研究途中）の再生医療により一命を取り止めた……と説明を受けている。事故以前の記憶はきちんとあるものの、自己同一感に欠けており、その喪失を社会的立場——即ち、警察官であること、大人でいること、オーヴァードとしてUGNに協力するイリーガルとして治安維持に貢献することにより補填している状態。事故以前は頻繁にやり取りしていた家族や友人と距離を置いているのは、万が一にも「お前は本当に赤門颯か？」と聞かれたとき、どう答えていいかわからないからである。  
▼データ上はDロイス「複製体」なので事故前の『赤門颯』とは別のキャラクターであると言える。ほとんど全ての記憶を継承できたのは奇跡であるが、事故前の人間関係から距離を置いているため発覚していないだけで、忘れていた事さえ忘れていたような記憶があっても不思議ではない。  
▼個人的には、キャンペーンを通してアイデンティティが確立できればいいね、と思っているが、まあそれは回ってみないとわからないし、哲学的ゾンビにだっ